2019 年度 青森公立大学地域連携センターの取組について

「青森公立大学地域貢献あり方報告書(2017年12月)」に基づき、青森公立大学地域連携 センターにおいては、本報告書に掲げられた基本方針・指針に基づく4つの柱に沿って活動を 進めることとし、2019年度においては、以下のとおり取り組んでいくこととする。

【総経費:11.425 千円】

1 教育に関する取組【1.972 千円】

(1) 公開講座の充実【1.847 千円】

・公開講座の実施

·広報活動の充実(個別ポスター・チラシ、HPなど)

・公開講座従事者勤務地内旅費、駐車場借上げ料

(2)教育面における地域活動の推進【125千円】

・授業以外の地域貢献に係るゼミ活動等を推進するため、移動手段として活用する公用車(ハイ エ-ス)を借上げるとともに、地域貢献活動が複数同時に行われた場合に対応するためレンタ カー借上げ料を予算措置する。 【センター運営経費:125 千円】

2 研究に関する取組【8.200 千円】

(1)地域貢献のための研究の促進【7.968 千円】

・青森学術文化振興財団の助成等を活用した調査研究 【プロジェクト事業費:5.048 千円】

・「青森市産官学連絡会議」と連携した共同研究

・地域貢献研究活動等推進費の継続

・青森県内産官学連携による地域 PR に関する研究事業 【センター運営経費: 1.420 千円】 ※青森まるっとよいどころ祭り開催経費

2,422 千円(財団補助: 1,000 千円、大学負担: 1,420 千円)

【予算は青森市産官学連絡会議予算で対応】

【センター運営経費:1,500 千円】

(2)地域連携センター活動報告(ニューズレター等の発行)【232千円】

・大学及び地域連携センターの研究・地域貢献活動等の状況を広く知らしめるため、活動報告 書(ニューズレター等)を発行し、公共施設・関係機関へ配布する。

併せて、Web サイト等による活動報告を実施する。 【センター運営経費:125 千円】

3 コンサルテーション・インキュベーションに関する取組【169 千円】

(1)地域巡回活動の実施【61千円】

・地域連携センター研究員等が県内自治体、地域団体等を訪問して地域課題の状況及びニーズ について意見交換を行い、今後の本学の地域貢献活動に繋げる。

【センター運営経費:61 千円】

(2) タウンミーティングの開催【22 千円】

・学生のゼミ活動やビジネスプランへの取組など、地域課題への取組事例や研究成果についての地域社会へ報告を行う。 【センター運営経費:22 千円】

(3) 起業や創業・経営革新の支援【86千円】

・(新規)学生向け創業・起業セミナー開催

21 あおもり産業総合支援センターの I Mを講師に、本学学生向けの創業・起業に関するセミナーを開催し、学生の創業・企業マインドの醸成及びビジネスアイディアコンテストへの参加意識の醸成を図る。(5 月~7 月予定) 【センター運営経費:86 千円】

4 地域貢献の体制・環境整備に関する取組【918 千円】

(1)地域連携センターの体制・機能の充実【714千円】

・地域連携センター運営に係る消耗品、郵送料等 【センター運営経費:101 千円】

・研究員、教職員等移動用公用車のリース 【センター運営経費:613 千円】

(2) 学生・教職員が地域活動に参加しやすい環境整備

・ボランティア窓口の設置、ボランティア情報の収集・提供、ボランティア学生の募集等 【センター運営経費通常予算で対応】

・研究員、教職員等移動用公用車のリース(再掲)

(3) 広報活動の充実

- ·WEBによる地域連携センター・学生活動の発信 【センター運営経費通常予算で対応】
- ・地域連携センター活動報告書(ニューズレター等)の発行(再掲)

(4)大学資産(施設・人材等)の活用推進【204千円】

・地域連携センター施設の創業・起業者への開放(スタートアップラボ)、まちなかラボ(メディアラボ)の利用促進、自治体・企業等への研究員協力

【センター運営経費通常予算で対応】 【まちなかラボ運営管理費:204 千円】

5 はこだて未来大学交流事業【166千円】

・公立はこだて未来大学と連携し、教職員及び学生の交流事業を実施する。 2019 年度は本学主催により青森市内で実施予定 【センター運営経費:166 千円】

※事業別経費

- 地域連携センター運営経費 4,393 千円

まちなかラボ運営管理経費 204 千円

公開講座開催経費 1,780 千円

地域連携センタープロジェクト事業費 5,048 千円 総計 11,425 千円